

## 2 【財務諸表等】

### (1) 【財務諸表】

#### ① 【貸借対照表】

区分	注記 番号	前事業年度 (平成17年3月31日)		当事業年度 (平成18年3月31日)		
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	
(資産の部)						
I 流動資産						
1 現金預金			2,331,517		1,978,296	
2 受取手形	※2		2,289,572		2,394,002	
3 売掛金	※2		7,385,578		7,715,430	
4 商品			199,752		168,844	
5 製品			842,636		805,815	
6 原材料			446,265		479,059	
7 仕掛品			220,754		194,454	
8 貯蔵品			158,090		139,193	
9 前払費用			31,230		39,965	
10 繰延税金資産			339,072		355,300	
11 その他			559,787		628,860	
貸倒引当金			△19,160		△20,800	
流動資産合計			14,785,099	44.4	14,878,422	40.7
II 固定資産						
1 有形固定資産						
(1) 建物	※1	6,060,641		6,198,085		
減価償却累計額		△3,844,550	2,216,090	△3,993,024	2,205,061	
(2) 構築物	※1	956,961		953,514		
減価償却累計額		△751,965	204,995	△757,092	196,422	
(3) 機械及び装置	※1	11,484,390		12,218,209		
減価償却累計額		△8,526,874	2,957,516	△8,790,627	3,427,581	
(4) 車両運搬具		443,922		442,447		
減価償却累計額		△303,380	140,542	△316,981	125,465	
(5) 工具器具備品		5,702,441		6,228,998		
減価償却累計額		△4,326,600	1,375,841	△4,825,611	1,403,386	
(6) 土地	※1		2,686,039		2,662,228	
(7) 建設仮勘定			575,947		1,467,391	
有形固定資産合計			10,156,973	30.5	11,487,537	31.4

区分	注記 番号	前事業年度 (平成17年3月31日)		当事業年度 (平成18年3月31日)	
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
2 無形固定資産					
(1) 借地権		41,393		41,393	
(2) ソフトウェア		156,458		304,726	
(3) 電話加入権		11,976		11,976	
(4) その他		630		570	
無形固定資産合計		210,458	0.6	358,666	1.0
3 投資その他の資産					
(1) 投資有価証券	※1	4,139,815		6,769,896	
(2) 関係会社株式		1,152,941		1,167,884	
(3) 出資金		80,270		80,270	
(4) 関係会社出資金		437,888		662,268	
(5) 長期貸付金		190,481		206,681	
(6) 関係会社長期貸付金		1,320,378		1,184,238	
(7) 破産等債権		119,783		119,751	
(8) 長期前払費用		2,843		1,649	
(9) 繰延税金資産		759,318		—	
(10) その他		86,610		88,002	
貸倒引当金		△138,621		△131,543	
投資損失引当金		—		△315,000	
投資その他の資産合計		8,151,711	24.5	9,834,098	26.9
固定資産合計		18,519,143	55.6	21,680,302	59.3
資産合計		33,304,242	100.0	36,558,724	100.0

区分	注記 番号	前事業年度 (平成17年3月31日)		当事業年度 (平成18年3月31日)	
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
(負債の部)					
I 流動負債					
1 支払手形	※2	1,143,818		1,207,782	
2 買掛金	※2	6,287,738		6,509,506	
3 未払金		514,052		853,443	
4 未払費用		790,035		834,688	
5 未払法人税等		66,945		178,567	
6 未払消費税等		58,543		34,623	
7 預り金		176,175		191,726	
8 従業員預金	※1	396,902		374,530	
9 設備関係支払手形		474,272		1,241,417	
流動負債合計		9,908,483	29.7	11,426,287	31.3
II 固定負債					
1 長期借入金	※1	5,600,000		5,600,000	
2 繰越税金負債		—		166,113	
3 退職給付引当金		3,830,340		3,635,860	
4 役員退職慰労引当金		116,400		111,200	
固定負債合計		9,546,740	28.7	9,513,174	26.0
負債合計		19,455,224	58.4	20,939,461	57.3
(資本の部)					
I 資本金	※5	4,684,100	14.0	4,733,160	12.9
II 資本剰余金					
1 資本準備金		4,189,882		4,238,942	
2 その他資本剰余金					
自己株式処分差益		101,678		100,859	
資本剰余金合計		4,291,561	12.9	4,339,802	11.9
III 利益剰余金					
1 任意積立金					
(1) 固定資産圧縮積立金		20,046		15,715	
(2) 別途積立金		2,725,243		3,125,243	
2 当期末処分利益					
		936,575		924,139	
利益剰余金合計		3,681,866	11.1	4,065,098	11.1
IV その他有価証券評価差額金		1,299,600	3.9	2,576,187	7.0
V 自己株式	※6	△108,109	△0.3	△94,984	△0.2
資本合計		13,849,018	41.6	15,619,262	42.7
負債・資本合計		33,304,242	100.0	36,558,724	100.0

② 【損益計算書】

区分	注記 番号	前事業年度 (自 平成16年4月1日 至 平成17年3月31日)			当事業年度 (自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)		
		金額(千円)		百分比 (%)	金額(千円)		百分比 (%)
I 売上高			32,429,127	100.0		34,513,342	100.0
II 売上原価							
1 期首製品及び商品棚卸高		1,007,473			1,042,388		
2 当期製品製造原価		15,065,958			15,670,900		
3 当期商品仕入高	※1	10,917,623			11,894,499		
合計		26,991,055			28,607,788		
4 他勘定振替高		4,859			11,801		
5 期末製品及び商品棚卸高		1,042,388	25,943,806	80.0	974,659	27,621,326	80.0
売上総利益			6,485,320	20.0		6,892,015	20.0
III 販売費及び一般管理費	※2 ※3		6,289,252	19.4		6,337,154	18.4
営業利益			196,068	0.6		554,860	1.6
IV 営業外収益							
1 受取利息		24,811			34,392		
2 受取配当金	※1	450,305			762,810		
3 不動産賃貸料	※1	156,449			149,122		
4 手数料収入		6,957			5,888		
5 雑収入		76,942	715,466	2.2	51,738	1,003,951	2.9
V 営業外費用							
1 支払利息		89,217			86,708		
2 不動産賃借料		13,140			13,140		
3 雑損失		9,322	111,679	0.3	7,895	107,743	0.3
経常利益			799,854	2.5		1,451,069	4.2
VI 特別利益							
1 固定資産売却益	※4	31			—		
2 投資有価証券売却益		—			14,084		
3 土地売却益		143,102	143,134	0.4	6,061	20,145	0.1

区分	注記 番号	前事業年度 (自 平成16年4月1日 至 平成17年3月31日)		当事業年度 (自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)	
		金額(千円)	百分比 (%)	金額(千円)	百分比 (%)
Ⅶ 特別損失					
1 固定資産処分損	※5	229,921		165,376	
2 投資有価証券売却損		—		33,354	
3 投資有価証券評価損		206		—	
4 ゴルフ会員権評価損		7,086		700	
5 減損損失	※6	—		9,872	
6 投資損失引当金繰入額		—	237,213	315,000	524,302
			0.7		1.5
税引前当期純利益			705,776		946,911
			2.2		2.7
法人税、住民税 及び事業税		150,000		250,000	
法人税等調整額		△86,587	63,412	△3,237	246,762
			0.2		0.7
当期純利益			642,364		700,148
			2.0		2.0
前期繰越利益			406,973		363,992
中間配当額			112,762		140,002
当期未処分利益			936,575		924,139

製造原価明細書

区分	注記 番号	前事業年度 (自 平成16年4月1日 至 平成17年3月31日)		当事業年度 (自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)	
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
1 材料費		8,606,649	57.2	9,081,869	58.0
2 労務費		3,826,260	25.4	3,840,735	24.6
3 経費		2,619,472	17.4	2,724,511	17.4
当期総製造費用		15,052,382	100.0	15,647,117	100.0
期首仕掛品在高		234,948		220,754	
計		15,287,331		15,867,872	
他勘定振替高		618		2,517	
期末仕掛品在高		220,754		194,454	
当期製品製造原価		15,065,958		15,670,900	

(注) 1 原価計算の方法 当社の原価計算は工場別総合原価計算を採用しています。

2 経費の主なものは、減価償却費であり、第99期(前事業年度)1,221,000千円、第100期(当事業年度)1,296,306千円であります。

③ 【利益処分計算書】

株主総会承認日		前事業年度 (平成17年6月24日)		当事業年度 (平成18年6月23日)	
区分	注記 番号	金額(千円)		金額(千円)	
I 当期未処分利益			936,575		924,139
II 任意積立金取崩高					
固定資産圧縮積立金 取崩高		4,331	4,331	3,352	3,352
合計			940,907		927,491
III 利益処分数額					
1 配当金		161,614		163,438	
2 役員賞与金		15,300		33,700	
3 任意積立金					
別途積立金		400,000	576,914	350,000	547,138
IV 次期繰越利益			363,992		380,352

重要な会計方針

項目	前事業年度 (自 平成16年 4月 1日 至 平成17年 3月31日)	当事業年度 (自 平成17年 4月 1日 至 平成18年 3月31日)				
1 有価証券の評価基準及び評価方法	<p>有価証券</p> <p>(イ)子会社株式及び関連会社株式…移動平均法による原価法</p> <p>(ロ)その他有価証券</p> <p>時価のあるもの…決算期末日の市場価格等に基づく時価法 (評価差額は、全部資本直入法により処理し、売却原価は、移動平均法により算定)</p> <p>時価のないもの…移動平均法による原価法</p>	同左				
2 デリバティブ取引により生じる正味の債権(及び債務)の評価基準及び評価方法	<p>デリバティブ</p> <p>金利スワップ契約については、特例処理の要件を満たすため時価評価をせず、その金銭の受払の純額を金利交換の対象となる負債に係る利息に加減して処理をしております。</p>	同左				
3 棚卸資産の評価基準及び評価方法	<p>商品、製品、仕掛品、原材料、貯蔵品</p> <p>総平均法による原価法</p>	同左				
4 固定資産の減価償却の方法	<p>有形固定資産</p> <p>定率法によっております。</p> <p>(ただし、平成10年 4月 1日以降に取得した建物(附属設備を除く)は定額法によっております。)</p> <p>なお、主な耐用年数は次のとおりであります。</p> <table border="0" data-bbox="555 1205 954 1267"> <tr> <td>建物及び構築物</td> <td>10～50年</td> </tr> <tr> <td>機械装置</td> <td>9～15年</td> </tr> </table> <p>無形固定資産</p> <p>定額法によっております。</p> <p>なお、耐用年数については、法人税法に規定する方法と同一の基準によっております。</p> <p>但し、ソフトウェア(自社利用分)については、社内における見込利用可能期間(5年)に基づく定額法によっております。</p> <p>長期前払費用……法人税法の規定による均等償却</p>	建物及び構築物	10～50年	機械装置	9～15年	同左
建物及び構築物	10～50年					
機械装置	9～15年					
5 引当金の計上基準	<p>(1) 貸倒引当金</p> <p>売掛金等の債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。</p>	<p>(1) 貸倒引当金</p> <p>同左</p>				



項目	前事業年度 (自 平成16年4月1日 至 平成17年3月31日)	当事業年度 (自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)
	<p style="text-align: center;">—</p> <p>(2) 退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき、当会計期間末において発生していると認められる額を計上しております。過去勤務債務は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(10年)による按分額(定額法)を、費用処理しております。数理計算上の差異は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(10年)による按分額(定額法)を、それぞれ発生した年の翌事業年度より費用処理しております。</p> <p>(3) 役員退職慰労引当金 役員の退職慰労金の支払に備えるため、内規に基づく期末要支給額を引当計上しております。</p>	<p>(2) 投資損失引当金 関係会社等への投資に対する損失に備えるため、当該会社の資産内容及び将来の業績見込を勘案して計上しております。</p> <p>(3) 退職給付引当金 同左</p> <p>(4) 役員退職慰労引当金 同左</p>
6 外貨建資産又は負債の本邦通貨への換算基準	外貨建金銭債権債務は、決算日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。	同左
7 リース取引の処理方法	リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。	同左
8 ヘッジ会計の方法	<p>① ヘッジ会計の方法 金利スワップ取引については、特例処理の要件を満たすものについては、特例処理によっております。</p> <p>② ヘッジ手段とヘッジ対象 ヘッジ手段…金利スワップ取引 ヘッジ対象…借入金の金利</p> <p>③ ヘッジ方針 借入債務の金利変動リスクをヘッジする目的で行っております。</p> <p>④ ヘッジ有効性評価の方法 金利スワップ取引については、特例処理の要件に該当するかの判断をもって、ヘッジ有効性の評価に代えております。</p>	同左
9 その他財務諸表作成のための重要な事項	消費税等の会計処理 消費税及び地方消費税は税抜き方式によっております。	同左

(会計処理の変更)

前事業年度 (自 平成16年4月1日 至 平成17年3月31日)	当事業年度 (自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)
—	(固定資産の減損に係る会計基準) 当事業年度から「固定資産の減損に係る会計基準」 (「固定資産の減損に係る会計基準の設定に関する意見書」(企業会計審議会 平成14年8月9日))及び「固定資産の減損に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準委員会 平成15年10月31日 企業会計基準適用指針第6号)を適用しております。 これにより税引前当期純利益が9,872千円減少しております。 なお、減損損失累計額については、改正後の財務諸表等規則に基づき当該資産の金額から直接控除しております。

(追加情報)

前事業年度 (自 平成16年4月1日 至 平成17年3月31日)	当事業年度 (自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)
「地方税法等の一部を改正する法律」(平成15年法律第9号)が平成15年3月31日に公布され、平成16年4月1日以後に開始する事業年度より外形標準課税制度が導入されたことに伴い、当事業年度から「法人事業税における外形標準課税部分の損益計算書上の表示についての実務上の取扱い」(平成16年2月13日 企業会計基準委員会実務対応報告第12号)に従い法人事業税の付加価値割及び資本割については、販売費及び一般管理費に計上しております。 この結果、販売費及び一般管理費が48,000千円増加し、営業利益、経常利益及び税引前当期純利益が、48,000千円減少しております。	—

注記事項

(貸借対照表関係)

前事業年度 (平成17年3月31日)	当事業年度 (平成18年3月31日)																																																						
<p>※1 担保資産 次の資産を長期借入金3,550,000千円の担保として、工場財団抵当及び不動産抵当に供しております。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 40%;"></th> <th style="width: 30%; text-align: center;">工場 財団抵当</th> <th style="width: 30%; text-align: center;">不動産 抵当</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>建物(帳簿価額)</td> <td style="text-align: right;">229,717千円</td> <td style="text-align: right;">493,303千円</td> </tr> <tr> <td>構築物(〃)</td> <td style="text-align: right;">29,778</td> <td style="text-align: center;">—</td> </tr> <tr> <td>機械装置(〃)</td> <td style="text-align: right;">543,787</td> <td style="text-align: center;">—</td> </tr> <tr> <td>土地(〃)</td> <td style="text-align: right;">68,065</td> <td style="text-align: right;">317,927</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">871,348</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">811,231</td> </tr> </tbody> </table> <p>次のものを担保に供しております。 社内預金保全のため、投資有価証券(帳簿価格)758,100千円を担保に供しております。</p>		工場 財団抵当	不動産 抵当	建物(帳簿価額)	229,717千円	493,303千円	構築物(〃)	29,778	—	機械装置(〃)	543,787	—	土地(〃)	68,065	317,927	計	871,348	811,231	<p>※1 担保資産 次の資産を長期借入金2,900,000千円の担保として、工場財団抵当及び不動産抵当に供しております。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 40%;"></th> <th style="width: 30%; text-align: center;">工場 財団抵当</th> <th style="width: 30%; text-align: center;">不動産 抵当</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>建物(帳簿価額)</td> <td style="text-align: right;">209,008千円</td> <td style="text-align: right;">465,276千円</td> </tr> <tr> <td>構築物(〃)</td> <td style="text-align: right;">26,387</td> <td style="text-align: center;">—</td> </tr> <tr> <td>機械装置(〃)</td> <td style="text-align: right;">564,539</td> <td style="text-align: center;">—</td> </tr> <tr> <td>土地(〃)</td> <td style="text-align: right;">68,065</td> <td style="text-align: right;">317,927</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">868,000</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">783,204</td> </tr> </tbody> </table> <p>次のものを担保に供しております。 社内預金保全のため、投資有価証券(帳簿価格)597,990千円を担保に供しております。</p>		工場 財団抵当	不動産 抵当	建物(帳簿価額)	209,008千円	465,276千円	構築物(〃)	26,387	—	機械装置(〃)	564,539	—	土地(〃)	68,065	317,927	計	868,000	783,204																		
	工場 財団抵当	不動産 抵当																																																					
建物(帳簿価額)	229,717千円	493,303千円																																																					
構築物(〃)	29,778	—																																																					
機械装置(〃)	543,787	—																																																					
土地(〃)	68,065	317,927																																																					
計	871,348	811,231																																																					
	工場 財団抵当	不動産 抵当																																																					
建物(帳簿価額)	209,008千円	465,276千円																																																					
構築物(〃)	26,387	—																																																					
機械装置(〃)	564,539	—																																																					
土地(〃)	68,065	317,927																																																					
計	868,000	783,204																																																					
<p>※2 関係会社に対する資産・負債は次の通りです。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td style="width: 40%;">受取手形</td> <td style="width: 30%;"></td> <td style="width: 30%; text-align: right;">433,669千円</td> </tr> <tr> <td>売掛金</td> <td></td> <td style="text-align: right;">1,137,268千円</td> </tr> <tr> <td>支払手形</td> <td></td> <td style="text-align: right;">229,997千円</td> </tr> <tr> <td>買掛金</td> <td></td> <td style="text-align: right;">661,495千円</td> </tr> </tbody> </table>	受取手形		433,669千円	売掛金		1,137,268千円	支払手形		229,997千円	買掛金		661,495千円	<p>※2 関係会社に対する資産・負債は次の通りです。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td style="width: 40%;">受取手形</td> <td style="width: 30%;"></td> <td style="width: 30%; text-align: right;">366,055千円</td> </tr> <tr> <td>売掛金</td> <td></td> <td style="text-align: right;">815,371千円</td> </tr> <tr> <td>支払手形</td> <td></td> <td style="text-align: right;">250,651千円</td> </tr> <tr> <td>買掛金</td> <td></td> <td style="text-align: right;">632,974千円</td> </tr> </tbody> </table>	受取手形		366,055千円	売掛金		815,371千円	支払手形		250,651千円	買掛金		632,974千円																														
受取手形		433,669千円																																																					
売掛金		1,137,268千円																																																					
支払手形		229,997千円																																																					
買掛金		661,495千円																																																					
受取手形		366,055千円																																																					
売掛金		815,371千円																																																					
支払手形		250,651千円																																																					
買掛金		632,974千円																																																					
<p>3 偶発債務 次の会社等に対して債務保証及び保証予約を行っております。</p> <p>(1) 債務保証</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td style="width: 40%;">SNC Sound Proof Co.,Ltd (8,894千パーツ)</td> <td style="width: 30%;"></td> <td style="width: 30%; text-align: right;">24,282千円</td> </tr> <tr> <td>SRN Sound Proof Co.,Ltd (9,000千パーツ)</td> <td></td> <td style="text-align: right;">24,570千円</td> </tr> <tr> <td>日特固(広州)防音配件 有限公司 (1,470千米ドル)</td> <td style="text-align: right;">157,863千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>社員住宅ローン</td> <td style="text-align: right;">39千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">206,755千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 保証予約</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td style="width: 40%;">ニットクメンテ(株) 銀行借入金等</td> <td style="width: 30%;"></td> <td style="width: 30%; text-align: right;">281,123千円</td> </tr> <tr> <td>日晃工業(株)の銀行借入金</td> <td style="text-align: right;">25,300千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(株)日本ヒーティングプラン の銀行借入金</td> <td style="text-align: right;">12,000千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">318,423千円</td> </tr> </tbody> </table>	SNC Sound Proof Co.,Ltd (8,894千パーツ)		24,282千円	SRN Sound Proof Co.,Ltd (9,000千パーツ)		24,570千円	日特固(広州)防音配件 有限公司 (1,470千米ドル)	157,863千円		社員住宅ローン	39千円		計		206,755千円	ニットクメンテ(株) 銀行借入金等		281,123千円	日晃工業(株)の銀行借入金	25,300千円		(株)日本ヒーティングプラン の銀行借入金	12,000千円		計		318,423千円	<p>3 偶発債務 次の会社等に対して債務保証及び保証予約を行っております。</p> <p>(1) 債務保証</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td style="width: 40%;">SNC Sound Proof Co.,Ltd (2,574千パーツ)</td> <td style="width: 30%;"></td> <td style="width: 30%; text-align: right;">7,773千円</td> </tr> <tr> <td>SRN Sound Proof Co.,Ltd (26,400千パーツ)</td> <td></td> <td style="text-align: right;">79,728千円</td> </tr> <tr> <td>日特固(広州)防音配件 有限公司 (2,102千米ドル・5,000千 人民元)</td> <td style="text-align: right;">320,133千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>天津日特固防音配件有限公司 (6,900千人民元)</td> <td style="text-align: right;">100,950千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">508,585千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 保証予約</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td style="width: 40%;">ニットクメンテ(株) 銀行借入金等</td> <td style="width: 30%;"></td> <td style="width: 30%; text-align: right;">250,000千円</td> </tr> <tr> <td>日晃工業(株)の銀行借入金</td> <td style="text-align: right;">5,380千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(株)日本ヒーティングプラン の銀行借入金</td> <td style="text-align: right;">9,000千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">264,380千円</td> </tr> </tbody> </table>	SNC Sound Proof Co.,Ltd (2,574千パーツ)		7,773千円	SRN Sound Proof Co.,Ltd (26,400千パーツ)		79,728千円	日特固(広州)防音配件 有限公司 (2,102千米ドル・5,000千 人民元)	320,133千円		天津日特固防音配件有限公司 (6,900千人民元)	100,950千円		計		508,585千円	ニットクメンテ(株) 銀行借入金等		250,000千円	日晃工業(株)の銀行借入金	5,380千円		(株)日本ヒーティングプラン の銀行借入金	9,000千円		計		264,380千円
SNC Sound Proof Co.,Ltd (8,894千パーツ)		24,282千円																																																					
SRN Sound Proof Co.,Ltd (9,000千パーツ)		24,570千円																																																					
日特固(広州)防音配件 有限公司 (1,470千米ドル)	157,863千円																																																						
社員住宅ローン	39千円																																																						
計		206,755千円																																																					
ニットクメンテ(株) 銀行借入金等		281,123千円																																																					
日晃工業(株)の銀行借入金	25,300千円																																																						
(株)日本ヒーティングプラン の銀行借入金	12,000千円																																																						
計		318,423千円																																																					
SNC Sound Proof Co.,Ltd (2,574千パーツ)		7,773千円																																																					
SRN Sound Proof Co.,Ltd (26,400千パーツ)		79,728千円																																																					
日特固(広州)防音配件 有限公司 (2,102千米ドル・5,000千 人民元)	320,133千円																																																						
天津日特固防音配件有限公司 (6,900千人民元)	100,950千円																																																						
計		508,585千円																																																					
ニットクメンテ(株) 銀行借入金等		250,000千円																																																					
日晃工業(株)の銀行借入金	5,380千円																																																						
(株)日本ヒーティングプラン の銀行借入金	9,000千円																																																						
計		264,380千円																																																					

前事業年度 (平成17年3月31日)		当事業年度 (平成18年3月31日)		
4	受取手形裏書高 (内関係会社)	126,974千円 126,974千円)	4 受取手形裏書高 (内関係会社)	171,534千円 171,534千円)
※5	会社が発行する株式 普通株式 ただし、定款の定めにより株式の消却が行なわれた場合には、会社が発行する株式について、これに相当する株式数を減ずることとなっております。 発行済株式総数 普通株式	88,886,000株 23,329,200株	※5 会社が発行する株式 普通株式 ただし、定款の定めにより株式の消却が行なわれた場合には、会社が発行する株式について、これに相当する株式数を減ずることとなっております。 発行済株式総数 普通株式	88,886,000株 23,549,200株
※6	自己株式の保有数 普通株式	241,453株	※6 自己株式の保有数 普通株式	200,779株
7	配当制限 商法施行規則第124条第3号に規定する資産に時価を付したことにより増加した純資産額は1,299,600千円であります。		7 配当制限 商法施行規則第124条第3号に規定する資産に時価を付したことにより増加した純資産額は2,576,187千円であります。	

## (損益計算書関係)

前事業年度 (自 平成16年4月1日 至 平成17年3月31日)	当事業年度 (自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)																
※1 関係会社との取引 仕入高 4,830,316千円 営業外収益(不動産賃貸料) 96,436千円 〃 (受取配当金) 394,484千円	※1 関係会社との取引 仕入高 5,081,379千円 営業外収益(不動産賃貸料) 87,559千円 〃 (受取配当金) 683,992千円																
※2 販売費及び一般管理費 販売費に属する費用のおおよその割合は54%であり、一般管理費に属する費用のおおよその割合は46%であります。主要な費目及び金額は次のとおりであります。 運搬費 1,233,530千円 減価償却費 338,309千円 研究開発費 1,076,428千円 給料手当 1,448,715千円 退職給付費用 165,524千円 役員退職慰労引当金繰入額 32,500千円	※2 販売費及び一般管理費 販売費に属する費用のおおよその割合は51%であり、一般管理費に属する費用のおおよその割合は49%であります。主要な費目及び金額は次のとおりであります。 運搬費 1,236,249千円 減価償却費 384,468千円 研究開発費 1,145,671千円 給料手当 1,441,119千円 退職給付費用 171,797千円 役員退職慰労引当金繰入額 25,750千円																
※3 研究開発費の総額 一般管理費 1,076,428千円	※3 研究開発費の総額 一般管理費 1,145,671千円																
※4 固定資産売却益 機械装置売却益 31千円	※4 固定資産売却益 —————																
※5 固定資産処分損 建物除却損 56,747千円 構築物除却損 6,484 〃 機械装置除却損 78,011 〃 車両運搬具除却損 996 〃 工具器具備品除却損 87,680 〃 計 229,921千円	※5 固定資産処分損 建物除却損 10,228千円 構築物除却損 1,396 〃 機械装置除却損 82,424 〃 機械装置売却損 125 〃 車両運搬具除却損 1,257 〃 工具器具備品除却損 69,944 〃 計 165,376千円																
※6 減損損失 以下の資産について、減損損失を計上しました。 <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>用途</th> <th>種類</th> <th>場所</th> <th>金額(千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>遊休</td> <td>土地</td> <td>静岡県賀茂郡東伊豆町</td> <td>9,872</td> </tr> </tbody> </table> (経緯) 上記の土地については、保養所用地として取得していましたが、リゾート会社の開発遅延の影響もあり、今後利用計画が見込める状態ではないと判断し、当下期において遊休資産としております。また、地価も著しく下落しているため、当期末に減損損失を認識いたしました。 (グルーピングの方法) 原則として事業部門別に区分し工場単位で行い、将来の使用が見込まれていない遊休資産については、個々の物件単位でグルーピングをしております。 (回収可能価額の算定方法等) 正味売却価額(上記物件については売却予定価額)により評価しています。	用途	種類	場所	金額(千円)	遊休	土地	静岡県賀茂郡東伊豆町	9,872	※6 減損損失 以下の資産について、減損損失を計上しました。 <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>用途</th> <th>種類</th> <th>場所</th> <th>金額(千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>遊休</td> <td>土地</td> <td>静岡県賀茂郡東伊豆町</td> <td>9,872</td> </tr> </tbody> </table> (経緯) 上記の土地については、保養所用地として取得していましたが、リゾート会社の開発遅延の影響もあり、今後利用計画が見込める状態ではないと判断し、当下期において遊休資産としております。また、地価も著しく下落しているため、当期末に減損損失を認識いたしました。 (グルーピングの方法) 原則として事業部門別に区分し工場単位で行い、将来の使用が見込まれていない遊休資産については、個々の物件単位でグルーピングをしております。 (回収可能価額の算定方法等) 正味売却価額(上記物件については売却予定価額)により評価しています。	用途	種類	場所	金額(千円)	遊休	土地	静岡県賀茂郡東伊豆町	9,872
用途	種類	場所	金額(千円)														
遊休	土地	静岡県賀茂郡東伊豆町	9,872														
用途	種類	場所	金額(千円)														
遊休	土地	静岡県賀茂郡東伊豆町	9,872														

## (リース取引関係)

第99期(平成17年3月31日現在)

該当事項はありません。

第100期(平成18年3月31日現在)

該当事項はありません。

## (有価証券関係)

第99期(平成17年3月31日現在)

子会社株式及び関連会社株式で時価のあるものはありません。

第100期(平成18年3月31日現在)

子会社株式及び関連会社株式で時価のあるものはありません。

## (税効果会計関係)

前事業年度 (平成17年3月31日)		当事業年度 (平成18年3月31日)	
1	繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳 (繰延税金資産)	1	繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳 (繰延税金資産)
	未払事業税否認 22,712千円		未払事業税否認 36,747千円
	賞与引当金限度超過額 232,055千円		賞与引当金限度超過額 235,595千円
	未払費用否認 75,377千円		未払費用否認 75,308千円
	退職給付引当金損金算入限度超過額 1,476,672千円		退職給付引当金損金算入限度超過額 1,479,431千円
	役員退職慰労引当金否認 47,363千円		役員退職慰労引当金否認 45,247千円
	ゴルフ会員権評価損 843千円		ゴルフ会員権評価損 843千円
	投資有価証券評価損 53,716千円		投資有価証券評価損 42,642千円
	関係会社株式評価損 41,310千円		関係会社株式評価損 610千円
	貸倒引当金繰入限度超過額 31,118千円		貸倒引当金繰入限度超過額 28,429千円
	その他 19,564千円		減損損失 4,016千円
	繰延税金資産 合計 2,000,735千円		投資損失引当金否認 128,173千円
			その他 20,184千円
			小計 2,097,231千円
			評価性引当金 △132,190千円
			繰延税金資産 合計 1,965,040千円
	(繰延税金負債)		(繰延税金負債)
	固定資産圧縮積立金 △10,744千円		固定資産圧縮積立金 △8,444千円
	その他有価証券評価差額金 △891,599千円		その他有価証券評価差額金 △1,767,409千円
	繰延税金負債 合計 △902,344千円		繰延税金負債 合計 △1,775,854千円
	繰延税金資産の純額 1,098,391千円		繰延税金資産の純額 189,186千円
2	法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との間の差異の原因となった主な項目別の内訳	2	法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との間の差異の原因となった主な項目別の内訳
	法定実効税率 40.69%		法定実効税率 40.69%
	(調整)		(調整)
	交際費等永久に損金に算入されない項目 2.42%		交際費等永久に損金に算入されない項目 1.94%
	受取配当等永久に益金に算入されない項目 △4.76%		受取配当等永久に益金に算入されない項目 △4.08%
	住民税均等割等 3.72%		住民税均等割等 2.78%
	外国税額控除 △16.61%		外国税額控除 △14.81%
	投資減税控除 △14.14%		投資減税控除 △18.87%
	その他 △2.34%		評価性引当金 13.54%
	税効果会計適用後の法人税等の負担率 8.98%		その他 4.87%
			税効果会計適用後の法人税等の負担率 26.06%

## (1株当たり情報)

前事業年度 (自 平成16年4月1日 至 平成17年3月31日)		当事業年度 (自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)	
1株当たり純資産額	599円18銭	1株当たり純資産額	667円52銭
1株当たり当期純利益	27円47銭	1株当たり当期純利益	28円68銭
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	27円31銭	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	28円55銭

(注) 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 平成16年4月1日 至 平成17年3月31日)	当事業年度 (自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)
1株当たり当期純利益		
当期純利益(千円)	642,364	700,148
普通株主に帰属しない金額(千円)	15,300	33,700
(うち利益処分による役員賞与金(千円))	(15,300)	(33,700)
普通株式に係る当期純利益(千円)	627,064	666,448
普通株式の期中平均株式数(千株)	22,825	23,237
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(千株)	136	105
(うち新株予約権(千株))	(136)	(105)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含まれなかった潜在株式の概要	—	—

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。

## ④ 【附属明細表】

## 【有価証券明細表】

## 【株式】

銘柄	株式数(株)	貸借対照表計上額(千円)
(投資有価証券)		
その他有価証券		
リエタホールディングエージェー	36,016	1,694,725
トヨタ自動車(株)	219,557	1,411,751
(株)三菱UFJフィナンシャル・グループ	533.26	959,868
関西ペイント(株)	414,000	446,706
(株)日阪製作所	137,000	328,800
大日精化工業(株)	309,200	194,177
高砂熱学工業(株)	182,000	178,360
ショーボンド建設(株)	150,000	176,250
日産自動車(株)	125,840	175,924
ダイソー(株)	319,000	149,930
その他(37銘柄)	1,595,209	986,416
計	3,488,355	6,702,909

## 【その他】

種類及び銘柄	投資口数等	貸借対照表計上額(千円)
(投資有価証券)		
その他有価証券		
(投資信託受益証券) PNインデックスファンド225	15,000口	54,420
PN新インデックスファンド225	3,000口	12,567
計	—	66,987



【有形固定資産等明細表】

資産の種類	前期末残高 (千円)	当期増加額 (千円)	当期減少額 (千円)	当期末残高 (千円)	当期末減価 償却累計額 又は償却累 計額(千円)	当期償却額 (千円)	差引当期末 残高(千円)
有形固定資産							
建物	6,060,641	185,804	48,360	6,198,085	3,993,024	172,210	2,205,061
構築物	956,961	20,736	24,183	953,514	757,092	27,828	196,422
機械及び装置	11,484,390	1,233,235	499,417	12,218,209	8,790,627	685,981	3,427,581
車両運搬具	443,922	46,693	48,169	442,447	316,981	54,375	125,465
工具器具備品	5,702,441	916,870	390,313	6,228,998	4,825,611	819,380	1,403,386
土地	2,686,039	—	23,810 (9,872)	2,662,228	—	—	2,662,228
建設仮勘定	575,947	3,619,676	2,728,233	1,467,391	—	—	1,467,391
有形固定資産計	27,910,344	6,023,017	3,762,487	30,170,874	18,683,336	1,759,775	11,487,537
無形固定資産							
借地権	—	—	—	41,393	—	—	41,393
ソフトウェア	—	—	—	412,688	107,962	62,754	304,726
電話加入権	—	—	—	11,976	—	—	11,976
その他	—	—	—	900	330	60	570
無形固定資産計	—	—	—	466,958	108,292	62,814	358,666
長期前払費用	9,153	130	1,135	8,148	6,499	1,324	1,649

(注) 1 主な当期増加額の内容

機械及び装置	東九州工場	吸・遮音材 (RUL等) 生産設備	402,433千円
	平塚工場	制振材生産設備	116,814 "
	静岡工場	吸・遮音材 (RUL等) 生産設備	95,275 "
	愛知工場	吸・遮音材及び制振材生産設備	351,285 "
	九州工場	塗料製造設備	89,893 "
	本社 (R&D)	日晃工業(株)内 試作試験用設備	96,726 "
工具器具備品	本社他	金型類	570,294 "
	本社	基幹システム関連	87,651 "
	本社 (R&D)	研究開発用試験機器	111,618 "
建設仮勘定	本社他	金型類	184,258 "
	平塚工場	再配置関連塗料製造設備	1,199,722 "

2 主な当期減少額の内容

機械及び装置	静岡工場	吸・遮音材 (RUL等) 生産設備	137,215千円
	愛知工場	吸・遮音材及び制振材生産設備	307,461 "
工具器具備品	本社他	金型類	235,809 "
	本社	OA機器	59,662 "
	本社 (R&D)	研究開発用試験機器	46,986 "

なお、当期減少額のうち ( ) 内は内書きで減損損失の計上額であります。

3 無形固定資産の金額が資産総額の1%以下であるため、「前期末残高」「当期増加額」及び「当期減少額」の記載を省略しております。

4 当期償却額の配賦内訳は次のとおりです。

販売費及び一般管理費	527,047千円
製造原価	1,296,867 "
計	1,823,914 "

【資本金等明細表】

区分		前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
資本金 (千円)		4,684,100	49,060	—	4,733,160
資本金のうち 既発行株式	普通株式 (株)	(23,329,200)	(220,000)	( — )	(23,549,200)
	普通株式 (千円)	4,684,100	49,060	—	4,733,160
	計 (株)	(23,329,200)	(220,000)	( — )	(23,549,200)
	計 (千円)	4,684,100	49,060	—	4,733,160
資本準備金及び その他 資本剰余金	(資本準備金) 株式払込剰余金 (千円)	4,189,882	49,060	—	4,238,942
	(その他資本剰余金) 自己株式処分差益 (千円)	101,678	—	819	100,859
	計 (千円)	4,291,561	49,060	819	4,339,802
利益準備金及び 任意積立金	(任意積立金) 固定資産圧縮積立金 (千円)	20,046	—	4,331	15,715
	別途積立金 (千円)	2,725,243	400,000	—	3,125,243
	計 (千円)	2,745,290	400,000	4,331	3,140,958

- (注) 1 資本金及び資本準備金の増加の原因は、新株予約権の行使によるものであります。  
2 当期末における自己株式は、200,779株であります。  
3 その他資本剰余金の減少の原因は、自己株式の処分によるものであります。  
4 任意積立金の増減の原因は、すべて前期決算の利益処分によるものであります。

【引当金明細表】

区分	前期末残高 (千円)	当期増加額 (千円)	当期減少額 (目的使用) (千円)	当期減少額 (その他) (千円)	当期末残高 (千円)
貸倒引当金	157,781	152,343	7,713	150,067	152,343
投資損失引当金	—	315,000	—	—	315,000
役員退職慰労引当金	116,400	25,750	30,950	—	111,200

- (注) 貸倒引当金の当期減少額「その他」は洗替額であります。

(2) 【主な資産及び負債の内容】

(a) 流動資産

1 現金預金

区分	金額(千円)
現金	4,035
預金	
当座預金	1,156,830
普通預金	510,013
別段預金	1,492
外貨預金	305,924
計	1,974,260
合計	1,978,296

2 受取手形

相手先別、期日別内訳

相手先	金額(千円)	期日別	金額(千円)
(株)ヒロタニ	366,055	18年 4月以前	664,861
梅居産業(株)	251,817	" 5月	624,967
化研マテリアル(株)	235,831	" 6月	564,882
(株)エフ・ティ・エス	130,993	" 7月	362,903
森商事(株)	129,002	" 8月	175,969
その他	1,280,302	" 9月以降	418
合計	2,394,002	合計	2,394,002

### 3 売掛金

#### ア) 相手先別内訳

相手先	金額(千円)
(株)中外	1,542,487
本田技研工業(株)	872,257
(株)西井塗料産業	580,150
スズキ(株)	577,094
オーウェル(株)	526,364
その他	3,617,076
合計	7,715,430

#### イ) 売掛金の発生及び回収並びに滞留状況

前期繰越高(千円) (A)	当期発生高(千円) (B)	当期回収高(千円) (C)	次期繰越高(千円) (D)	回収率(%) $\frac{(C)}{(A)+(B)} \times 100$	滞留期間(日) $\frac{(A)+(D)}{2} \div \frac{(B)}{365}$
7,385,578	35,665,515	35,335,664	7,715,430	82.08	77.27

(注) 上記当期発生高には消費税等が含まれています。

### 4 商品

区分	金額(千円)
合成樹脂塗料	39,740
防水材	40,957
床材・舗装材	15,850
制振材	31,490
吸・遮音材	23,525
その他	17,278
合計	168,844

## 5 製品

区分	金額(千円)
合成樹脂塗料	287,501
防水材	60,165
床材・舗装材	146,803
防錆塗料	120,918
制振材	50,646
吸・遮音材	130,533
その他	9,246
合計	805,815

## 6 原材料

区分	金額(千円)
樹脂類(天然・合成)	226,511
溶剤類	24,912
可塑剤	12,333
顔料・粉体類	101,061
その他	114,240
合計	479,059

## 7 仕掛品

区分	金額(千円)
合成樹脂塗料	134,422
防水材	5,685
床材・舗装材	32,970
防錆塗料	11,890
吸・遮音材	8,196
その他	1,289
合計	194,454

## 8 貯蔵品

区分	金額(千円)
各種容器	4,843
梱包材料	23,683
レッテル・カタログ類	77,248
伝票類・用紙類	3,344
その他	30,073
合計	139,193

### (b) 流動負債

#### 1 支払手形

相手先別、期日別内訳

相手先	金額(千円)	期日別	金額(千円)
三晃繊維工業(株)	220,912	18年 4月	365,326
(株)タカヒロ	163,657	" 5月	334,568
(株)エクシング	76,917	" 6月	347,177
(株)東洋クオリティワン	75,336	" 7月	158,861
(株)ニットクシーケー	63,155	" 8月	1,848
その他	607,803		
合計	1,207,782	合計	1,207,782

#### 2 設備関係支払手形

相手先別、期日別内訳

相手先	金額(千円)	期日別	金額(千円)
大和特殊工機(株)	180,097	18年 4月	361,995
(株)都実業	122,880	" 5月	399,816
三起精工(株)	88,830	" 6月	215,150
(株)たいへい	74,839	" 7月	264,455
マルスン(株)	66,211		
その他	708,559		
合計	1,241,417	合計	1,241,417

### 3 買掛金

#### 相手先別内訳

相手先	金額(千円)
三菱UFJファクター(株)	2,137,176
日晃工業(株)	321,580
大日本インキ化学工業(株)	281,836
三井武田ケミカル(株)	229,880
三光(株)	223,264
その他	3,315,767
合計	6,509,506

### 4 長期借入金

相手先	期末借入金残高 (千円)	用途	最終返済日	担保の状況
(株)三菱東京UFJ銀行	2,050,000	設備資金	平成22年6月30日	工場財団及び 不動産抵当
(株)三井住友銀行	850,000	〃	〃	〃
(株)みずほ銀行	650,000	〃	〃	〃
明治安田生命保険(相)	50,000	〃	平成19年12月20日	—
シンジケーション・ローン	2,000,000	〃	平成21年3月30日	—
合計	5,600,000	—	—	—

(注) シンジケーション・ローンは(株)三菱東京UFJ銀行を幹事行として、2つの金融機関で構成しています。

### 5 退職給付引当金

区分	金額(千円)
退職給付債務	6,404,858
未認識数理計算上の差異	△ 618,976
未認識過去勤務債務	547,810
年金資産	△ 2,697,831
合計	3,635,860

#### (3) 【その他】

該当事項はありません。